

世界を代表する山岳国であるわが国において、山岳地特有の自然災害、地球温暖化、生物多様性などはいずれも国内外において最重要課題であり、中部山岳はその最前線にあります。地球環境再生プログラム：中部山岳地域大学間連携事業（JALPS）では、中部山岳アカデミアの研究と共同学位プログラムの教育連携を進めています。大学院教育のあり方、研究成果を疲弊しつつある日本の地域社会の抱える大きな課題を解決する学問「山岳科学」として、独法研究機関、地方自治体や住民と連携し、地域創生に貢献するための公開シンポジウムを開催しますので、ぜひご参加下さい。

# 2014年度JALPS年次報告会 公開シンポジウム 山岳アカデミア 環境変動と地域創生

日時

2014年12月13日(土)

会場

信州INAセミナーハウス

〒396-0111 長野県伊那市みすず9620 TEL:0265-73-8811

## 第一部 中部山岳アカデミアの研究と教育連携

- 9:00 信州大学学長 山沢清人 氏 挨拶
- 9:10 (基調講演)「人口減少時代の教育研究体制の構築」  
筑波大学 学長特別補佐 徳永保 氏
- 9:50 休憩
- 10:00 地球環境再生プログラムの概要と5年間の総括  
筑波大学生命環境系 准教授 廣田 充 氏
- 10:15 研究グループ総括
- 気候変動:筑波大学生命環境系 准教授 上野 健一 氏  
水循環・物質循環:筑波大学生命環境系 准教授 山中 勤 氏  
炭素循環:岐阜大学流域圏科学研究センター 教授 大塚俊之 氏  
生態系変動:信州大学山岳科学研究所 教授 泉山茂之 氏
- 11:15 今後の展開 信州大学山岳科学研究所長 教授 加藤正人 氏
- 11:30 第一部終了

司会:江田慧子(信州大学山岳科学研究所)

## 第二部 独立行政法人研究機関で取り組む山岳研究

- 13:00 「地域振興に向けた森林バイオマス利活用の将来技術」  
理化学研究所 環境資源科学研究センター 専任研究員 守屋繁春 氏
- 13:30 「近年の山地災害と防災研究の課題-災害対応の現場で感じること-」  
森林総合研究所水土保全研究領域 山地災害研究室長 大丸裕武 氏

## 第三部 JALPSの研究成果と今後の展望

- 14:00 三大学代表の総括、研究グループ長を交えてディスカッションを行います。
- 15:00 終了

主催:地球環境再生プログラム 中部山岳地域大学間連携事業(JALPS)

共催:信州大学先鋭領域融合研究群 山岳科学研究所

問い合わせ先:信州大学山岳科学研究所JALPS年次報告会事務局

(TEL) 0265-77-1528 (E-mail) mri@shinshu-u.ac.jp



# 山岳アカデミア－環境変動と地域創生－ 参加申込書

〔開催日時〕2014年12月13日(土)

〔開催場所〕信州INAセミナーハウス

〒396-0111 長野県伊那市みすず9620 TEL:0265-73-8811

〔参加費用〕無料

お名前			
所属			
住所	(〒 )		
TEL/FAX			
E-mail			
参加プログラム (○をつけてください)	第一部	第二部	第三部

- 12月5日までにJALPS年次報告会事務局にFAXまたは郵送でお送りください。
- 同様の内容をメールで送っていただいても結構です。
- ご質問等ありましたらお気軽にお問い合わせください。
- お送りいただいた情報はシンポジウム以外には一切使用いたしません。

〔会場案内図〕



- 信州INAセミナーハウス  
JR飯田線伊那市駅よりタクシーで7分  
JR東海バス高遠行(乗車時間10分)  
大宮口下車徒歩2分  
中央自動車道伊那ICより車で15分
- 駐車場について  
180台分(無料)があります。

申し込み・問い合わせ先:平成26年度JALPS年次報告会事務局

〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村8304 信州大学山岳科学研究所内  
(TEL) 0265-77-1528 (FAX)0265-72-5259

(E-mail) mri@shinshu-u.ac.jp

